

再評価結果（平成17年度継続事業箇所）

担当課：中部地方整備局 建政部 都市整備課

担当課長名：筒井 祐治

事業名	とよまみずわけしせん 豊山水分橋線	事業区分	街路	事業主体	愛知県
起終点	あいちけん にしかす が いくんとよやまちょうおおあざ とよぼあざ い せ やま 自：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字伊勢山 あいちけん にしかす が いくんとよやまちょうおおあざ とよぼあざ い せ やま 至：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字伊勢山			延長	0.7 km
事業概要					
本路線は、名古屋市北部と豊山町を結ぶ都市間道路で、国道41号、国道302号及び主要地方道春日井稲沢線と交差する当地域の幹線道路である。 本事業区間は現在歩道幅員が1.5mと狭いため、自動車、自転車及び歩行者が輻輳し、交通安全上危険な状態にあり、市街地の健全な発展の支障となっている。 したがって、このような状況を解消して、通過交通のスムーズな誘導及び歩行者等の安全確保を行うなど交通環境を改善するため、平成7年度に事業認可を得て街路事業により整備を進めている。					
H7年度事業化	S48年度都市計画決定 (H12年度変更)	H7年度用地着手		H11年度工事着手	
全体事業費	約31億円	事業進捗率	95%	供用済延長	0m
計画交通量	14,700台/日				
費用便益比	B/C 4.8	総費用	総便益	基準年	
		34億円 事業費：34億円 維持管理費：0.34億円	160億円 走行時間短縮便益：160億円 走行費用減少便益：4.6億円 交通事故減少便益：0.047億円	平成16年	
事業の効果等					
・都市の再生（DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する。） ・国土・地域ネットワークの構築（日常活動中心都市へのアクセス向上が見込まれる。）					
関係する地方公共団体等の意見					
豊山水分橋線は、地域交流の促進、交通緩和に重要な役割を果たすことが期待されており、地元豊山町から早期整備の要望を受けています。（H16.6.4）					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等					
現在事業中の空港中央線及び、豊山水分橋線の本事業区間北側の現道拡幅区間については平成16年度完成を予定しており、それに合わせて本区間も早期整備が望まれており、事業の必要性が増大しています。					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
用地買収済区間L=487mの工事を表層を残し完了した。 残事業は、用地買収2件、道路工事L=180m、表層487m。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
用地交渉や代替地の選定等に時間を要したことから、事業が長期化した。平成16年度から土地収用の手続きを進め、平成18年度事業完了を目標としている。					
施設の構造や工法の変更等					
新工法による大規模なコスト縮減はないが、再生材の使用等によりコスト縮減を図るとともに、「あいくる材」の積極的な活用等により環境負荷の低減に努める。					
対応方針 ：事業継続					
事業概要図					

